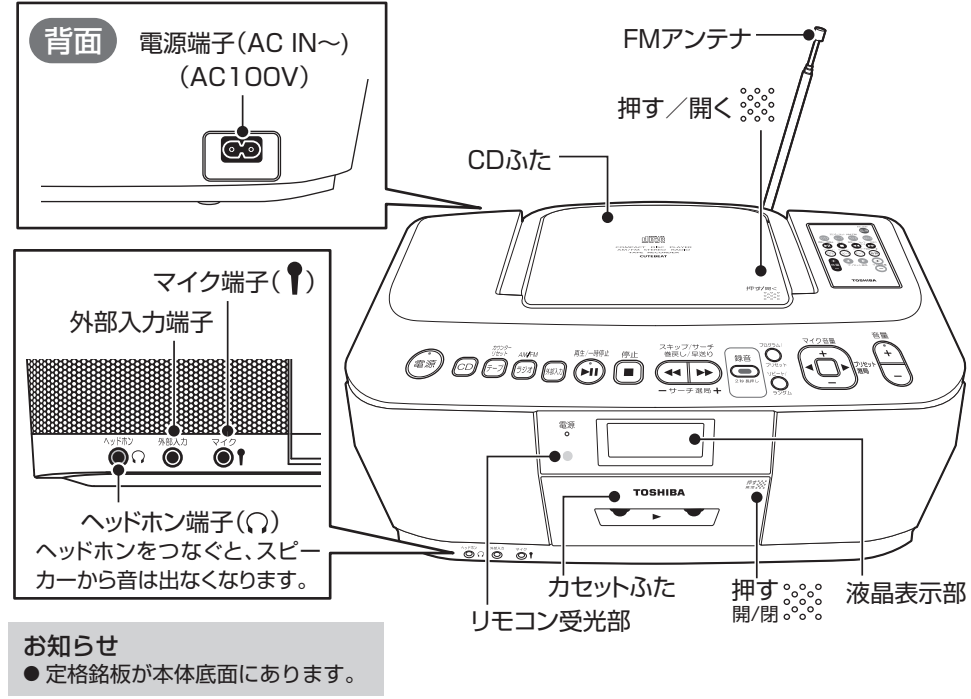






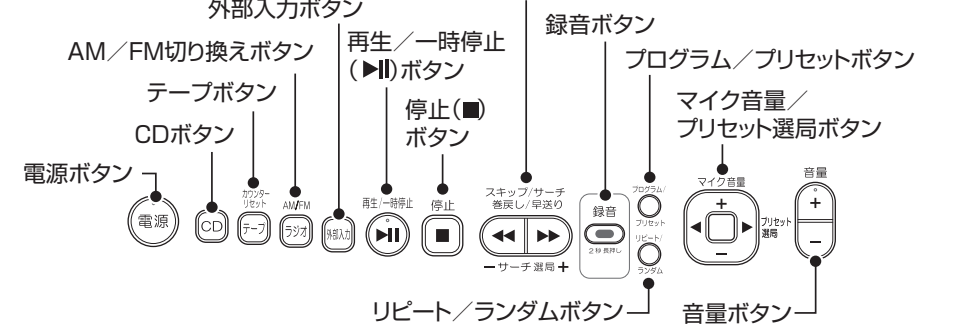
## 各部のなまえ



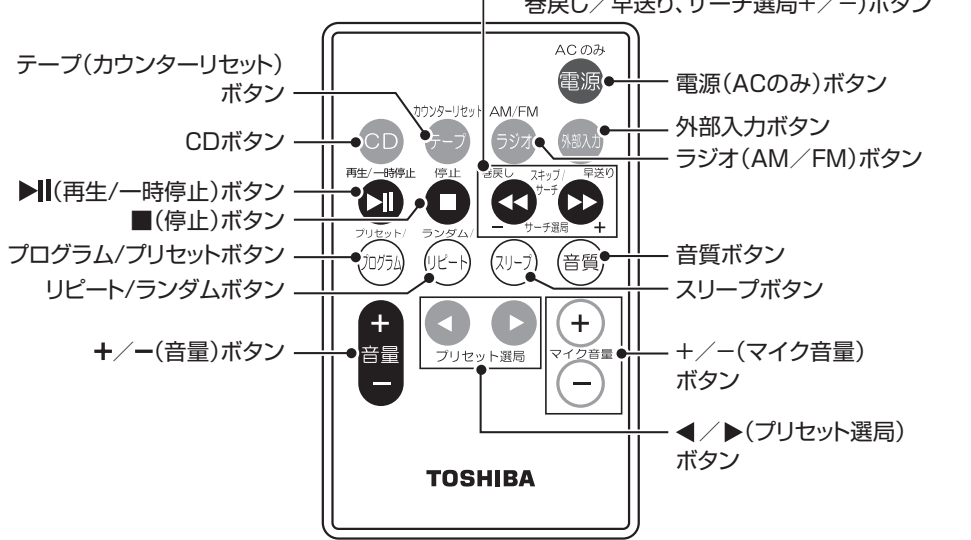
**お知らせ**

- 定格銘板が本体底面にあります。

### 本体操作部



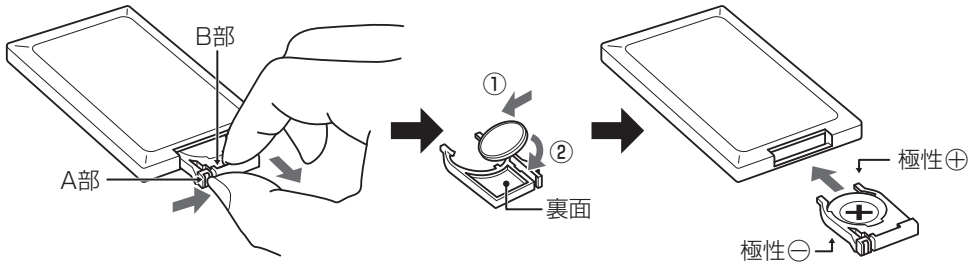
### リモコン



**ご注意**

- 購入後初めてリモコンを使うときは、電池ケースの絶縁シート（透明）を引き抜いてください。取り付け済み（付属）の電池はおためし用です。
- 本体のリモコン受光部の正面から約5メートル、左右30度の範囲内でお使いください。

#### ボタン電池の交換



- 電池ケースのA部を親指のツメで矢印の方向に押しながら、人差し指のツメをB部にかけて引き出す。
- 電池ホルダーを裏返し、古いリチウム電池を取り除きます。
- 新しいリチウム電池（CR2025）を図のように極性マークを上向きにして、電池ホルダーに斜めに差し込み①、カチッと音がするまで押し込む②。
- 電池ホルダーの表面を上向きして、リモコンにカチと音がするまで押し込む。

**ご注意**

- 指定以外の電池を使用しないでください。
- 電池の極性（+と-）は正しく入れてください。

## 電源について

### 家庭用電源(AC100V)で使うとき

**1** 付属の電源コードの供給プラグを背面の電源端子(AC IN〜)の奥までしっかり差し込む
※電源供給プラグが途中までしか入っていないと、プラグが抜けやすくなったり、電源が入らないことがありますので、プラグは必ず奥までしっかり差し込んでください。

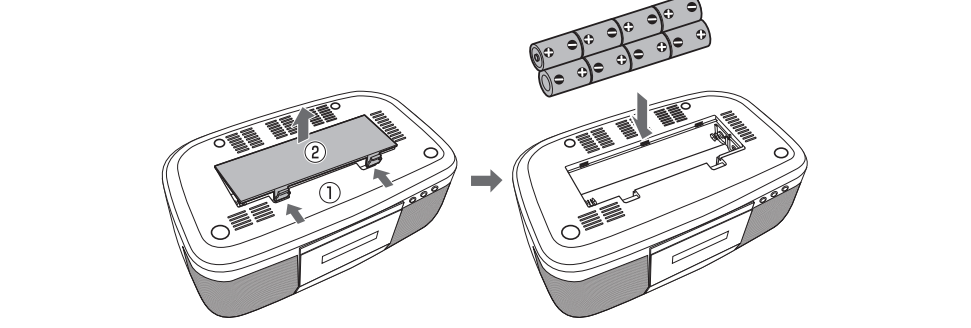
**2** 電源プラグを家庭用電源(AC100V)のコンセントへしっかり差し込む

**お願い**

- 電源プラグを抜き差しするときは、電源を切ってから行ってください。

### 乾電池(別売)で使うとき

本体底面の電池ふたのツメ(2カ所)を押しながら①持ち上げて開け②、別売の単2形乾電池8本を図のように入れ、ふたを閉めます。



- 極性(⊕と⊖)を正しく入れてください。
- 電源コードが電源端子に接続されていると、家庭用電源が優先してはたきます。乾電池で使うときは、電源コードをはずしてください。
- 長期間(1カ月以上)使用しない場合や家庭用電源で使用する場合は、乾電池を取り出しておいてください。

- 乾電池で使用する場合は、ボタンを操作してから約10秒後に、液晶表示部が消灯します。

**乾電池の交換時期は…**

- 乾電池が消耗してくると、表示部の ■ が点滅します。音が小さくなる、音がひずむ、テープ速度が遅くなる、CDやテープが正常に動作しない、などの現象が生じます。

### 共通操作について ●本書では、本体での操作を中心に説明しています。

**ボタンの押しかたについて**

- 押す…短く押して放すことです。(2秒未満) ● 長押しする…長く押し続けることです。(2秒以上)

電源を入れる	<span>電源</span> を押す <p>電源が入ります。初めて電源を入れると、液晶表示部に“Cd”が表示され、“- - - -”が点滅します。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 2回目からは、最後に使ったモード(Cd/AM/FM/TAPE/LINE)が表示されます。最後に使ったモードがAMまたはFMの場合は、最後に設定した放送局を受信します。</li> <li>● リモコンでは、家庭用電源(AC100V)で使っているときのみ電源を入れることができます。</li></ul></p>
音量を調節する	<span>音量</span> を押す <p>● 音量は00から31まで調節できます。</p>
音質を切り換える(リモコンのみ)	<span>音質</span> を押す <p>● 押すたびに、音質が“FLAT”→“ROCK”→“JAZZ”→“CLASSIC”→“FLAT”…と切り換わります。</p>
ヘッドホン(別売)	ヘッドホン(φ3.5mmステレオミニプラグ)を前面のヘッドホン端子(φ)に接続して聴く <ul style="list-style-type: none"><li>● ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は出なくなります。</li></ul>
スリープ機能を使う(リモコンのみ)	<span>スリープ</span> を押す <p>設定した時間がたつと電源が切れます。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 押すたびに、設定時間が、120分→90分→60分→30分→15分→OFF→120分…と切り換わります。</li> <li>● 設定後、2秒で元の表示に戻ります。</li> <li>● スリープ設定中は、液晶表示部に“SLEEP”が表示されます。</li> <li>● スリープ設定中に<span>電源</span>を押すと、電源が切れるまでの残り時間が表示されます。</li></ul></p>
電源を切る	<span>電源</span> を押す <p>● 液晶表示が消え、電源が切れます。</p>

**お知らせ**

- 再生音が出ない状態で約15分が経過すると、自動的に電源が切れます。

## CDを聴く

**1** 電源を入れ、CDを押してCDモードにする
“Cd”表示が約5秒間点滅し“no Cd”が表示されます。

- CDが入っている場合、総曲数と総演奏時間が表示されます。

**2** 開を押してCDふたを開け、印刷面を上にしてCDを入れる

- CDは軸にしっかりとめ込んでください。

**3** CDふたを閉める
カチッと音がするまで押して、確実に閉めてください。
“- - - -”が点滅し、約5秒後に総曲数と総演奏時間が表示されます。

- CDが読み込みめない場合は、“Err”と表示されます。本紙表面の「CDについて」をご参照ください。

**4** 再生を押す
▶が表示され、曲番1から再生が始まり、演奏中の曲番と経過時間が表示されます。

一時停止する	再生中に <span>一時停止</span> を押す <ul style="list-style-type: none"><li>● もう一度<span>一時停止</span>を押すと、再生が始まります。</li></ul>
停止する	<span>停止</span> を押す <p><span>停止</span>を押さなくても最終曲が終了すると停止します。CDを取り出すには：CDの回転が止まってから<span>開</span>を押してください。</p>
早送り／早戻しする	再生中に <span>早送り</span> を長押し <ul style="list-style-type: none"><li>● <span>早送り</span>を押し続けると早送りになります。</li> <li>● <span>早戻し</span>を押し続けると早戻しになります。</li></ul>
頭出しをする	再生中・一時停止中に <span>頭出し</span> を押す <ul style="list-style-type: none"><li>● <span>頭出し</span>を押すたびに、1曲ずつ次の曲へ進みます。</li> <li>● <span>頭出し</span>を押すと再生中の曲の頭に戻り、2回押すと前の曲の頭に戻ります。</li></ul>

### プログラム(曲順)の設定

お好みの曲を20曲まで選び、設定した曲順に再生することができます。

**1** 停止中にプログラムを押す
液晶表示部に“PRG”が点灯し、プログラム番号“P01”が点滅します。

**2** “P01”が点滅している間に、戻るを押してプログラム設定をしたい曲番を選ぶ

**3** 決定を押し、決定する
“P01”が登録され、次のプログラム番号“P02”が点滅します。

**4** 引き続きプログラムを設定する場合は、2〜3を繰り返す

- 最大21曲以上設定しようとするとき“FULL”と表示されます。
- 設定が終わったら戻るを押してください。

**5** 再生を押す
P01にプログラム設定した曲から再生が始まります。

プログラム予約した曲番の確認をする	CD停止中に <span>プログラム</span> を押す <ul style="list-style-type: none"><li>● <span>プログラム</span>を押すたびにプログラム予約した曲番が表示されます。</li></ul>
プログラム設定を取り消す	他の機能モード(ラジオ・テープ)に切り換える <ul style="list-style-type: none"><li>● プログラムが取り消されます。</li> <li>● CDふたを開けても、プログラム設定を取り消すことができます。</li></ul>

## リピート・ランダム再生

停止中や再生中にリピートボタンを押すたびに、次のように切り替わります。
1 曲リピート再生 ⇒ 全曲リピート再生 ⇒ ランダム再生 ⇒ 解除 ⇒ 1 曲リピート再生…

1 曲リピート再生	<span>リピート</span> を押す
全曲リピート再生	<span>全曲リピート</span> を2回押す
ランダム再生	<span>ランダム</span> を3回押す
プログラムリピート・ランダム再生	プログラム再生中または一時停止中に <span>プログラム</span> を押す <p>Qを押すたびに、次のように切り換わります。 1 曲リピート再生⇒全曲リピート再生⇒ランダム再生⇒解除</p>
リピート再生／ランダム再生の取消	リピートまたはランダム再生中に表示が消えるまで <span>解除</span> を押す

## ラジオを聴く

**1** 電源を入れ、ラジオを押してラジオモードにする
押すたびに、FM放送とAM放送が切り換わります。

**2** 放送局を押して放送局を選ぶ
放送局を長押ししてボタンから指を離すと、最初に受信した周波数で自動的に停止します(自動受信)。別の放送局を自動受信するとき、または自動受信中の受信ノイズ(雑音)で停止したときは、もう一度長押しします。

- FMステレオ放送を受信した場合は、“ST”が表示されます。

### よりよい受信をするために

<b>FM放送</b> <p>アンテナを伸ばし、最もよく聞こえる方向に向けてください。</p>		<b>AM放送</b> <p>本体の向きを変えてください。</p>	
---	--	-----------------------------------	--

### FMステレオ放送の受信について

- ステレオ放送を受信すると“ST”が表示されます。受信状態が悪化すると自動的にノイズの少ないモノラルに切り換わり、“ST”表示が消えます。
- AMステレオ放送には対応していません。

### 放送局の登録(プリセット)

お好みの放送局をFM放送は20局まで、AM放送は10局まで登録できます。

#### オートプリセット選局(自動で一度に登録する)

**1** 放送局を押し、FM放送またはAM放送を選ぶ

**2** 決定を長押しする
周波数の低い方からサーチし、受信状態のよい放送局が見つかると、1番から順番に記憶します。(プリセット番号が約1秒間表示されます)

#### 好みの放送局を選んでプリセット(手で1局ずつ登録する)

**1** お好みの放送局を選ぶ

**2** 決定を押す
“PRG”が点灯し、“CH”番号が表示されます。

- 別の番号に登録する場合は、10秒以内に放送局プリセット選局ボタンを押します。

**3** 決定を押して放送局を登録する

- 登録完了後、表示は点灯表示に変わります。

**4** 他の放送局を登録するときは、1〜3を繰り返す

プリセットした放送局を選ぶ	ラジオを受信しているとき、 <span>決定</span> の <span>戻る</span> を押す <ul style="list-style-type: none"><li>● ボタンを押すたびにプリセットされた放送局の周波数が表示されます。</li></ul>
---------------	--

### 外部音声機器の音声を聴く

**1** 外部音声機器の音声出力端子(イヤホン端子、ヘッドホン端子、ライン出力端子)を本機の外部入力端子へ接続する(接続コードは別売)

**2** 電源を入れ、外部入力を押して外部入力モードにする
“LINE”が表示されます。

**3** 接続した音声機器を操作して音声を再生する
本機のスピーカーから音声が流れます。

**お願い**

- 携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーと接続するコードは、φ3.5mmステレオミニプラグ付接続コード（別売）を使用してください。

## テープを聴く

**1** 電源を入れ、テープを押してテープモードにする

**2** カセットふたの開を押してカセットふたを開け、カセットを入れる
再生したい面を手前、テープの露出している辺を下向きにして(正立)カセットふたのガイドに沿ってカセットを入れます。

再生したい面の左側にテープが巻き取られていることをご確認ください。

**3** カセットふたの開を押してカセットふたを閉める

**4** 再生を押す
再生が始まります。
**お知らせ**

- 再生中にテープが全部巻き取られると、自動的に停止します。

一時停止する	再生中に <span>一時停止</span> を押す <ul style="list-style-type: none"><li>● もう一度<span>一時停止</span>を押すと、再生が始まります。</li></ul>
停止する	<span>停止</span> を押す
早送り／巻戻しする	停止中に <span>早送り</span> または <span>巻戻し</span> を押す
カウンターをリセットする	再生または停止中に <span>リセット</span> を押す

**お願い**

- テープを再生・録音中は電源を切らないでください。電源を切る前に、停止で停止してください。
- テープを取り出す前に、停止で停止してください。

## テープに録音する(本体操作部のみ)

**1** 電源を入れ、開を押してカセットふたを開け、カセットを入れる

- 録音したい面の左側にテープが巻き取られていることをご確認ください。

**2** カセットふたを閉め、録音を始める位置でテープを停止させる。

**3**

- **CDを録音する**：CDを押してCDモードにして、CDを入れる
CDが読み込まれ、総曲数と総演奏時間が表示されます。
  - 総曲数と総演奏時間が表示されてから録音を押してください。
  - 希望の曲から録音したいときは、曲番を選びます。
  - プログラム録音したい場合は、先に決定を押してプログラムの設定をしてください。
- **CDシンクロ録音**について：
  - CD停止中にシンクロを押すと、1曲目から再生し、録音されます。
  - CD再生中にシンクロを押すと、再生中の曲の先頭に戻って再生し、録音されます。
  - CD一時停止中にシンクロを押すと、そこから再生し、録音が始まります。

- **ラジオを録音する**：ラジオを押してラジオモードにして、録音する放送局を受信する
- **外部機器を録音する**：外部入力端子に、3.5φステレオミニプラグ接続コード(別売)で外部機器を接続して、外部入力を押して外部入力モードにして、外部機器を再生する
- **マイクで録音する**：マイク端子(φ)にマイク(3.5φモノラルミニプラグ)を接続する

**4** 録音を長押しする
録音が始まります。テープカウンターもカウントを開始します。

録音の一時停止	録音中に <span>一時停止</span> を押す <ul style="list-style-type: none"><li>● もう一度<span>一時停止</span>を押すと、再び録音が始まります。</li></ul>	録音を止める	録音中に <span>停止</span> を押す
---------	--	--------	--------------------------

**お知らせ**

- AMラジオを録音中にビート音(「ピー」の音)が聞こえる場合、決定を押してください。受信状態により、ビート音の大きさが変わります。

## マイクを使ってカラオケを楽しむ

**1** 電源を入れ、マイク(φ3.5mmモノラルミニプラグ)をマイク端子(φ)に接続する

- マイク音量を調節するときは、マイク音量の+/-を押します。音量は0から10まで調節できます。

**2** お好みのカラオケ音源(CD、カセット)を再生し、カラオケを楽しむ
本機のスピーカーからマイクの音声が流れます。

**お知らせ**

- カラオケ音源CDでのカラオケをテープに録音したい場合は、録音を長押ししてください。

### 東芝エルイートレーディング株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野2-21-10(東芝上野ビル)